

アユ情報

第11号

平成26年6月2日
栃木県水産試験場

1. アユ^そ遡上情報

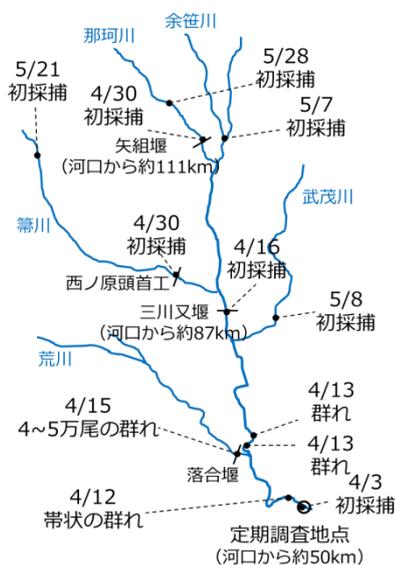
アユの遡上状況についてお知らせします。

那珂川の状況

5月21日（アユ情報第10号）以降も順調な遡上が続いているようです。

- ・那須塩原市黒磯地区（那珂川河畔公園）で2尾の天然アユを採捕しました。平均全長は139.5mmでした。

（5月28日）



調査地点



採捕された天然アユ

<茂木地区での定期調査>

- ・5月28日に茂木地区（テイテイ淵下流）で108尾の天然アユを採捕し、先週に引き続き遡上を確認しました。

平成26年				平成25年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
4月3日	12.0	6.7	87.7	4月5日	12.0	0.2	88.7
4月9日	11.0	2.0	92.0	4月12日	10.6	5.0	95.1
4月16日	15.0	39.7	95.0	4月18日	15.3	13.2	75.6
4月22日	12.1	108.0	93.6	4月26日	17.0	19.2	83.1
4月30日	14.1	38.0	97.2	5月2日	15.0	5.2	93.7
5月7日	14.0	44.6	97.2	5月10日	19.3	2.9	113.9
5月14日	18.7	40.7	101.5	5月16日	20.3	6.8	91.6
5月21日	18.9	47.0	117.0	5月23日	21.6	2.9	113.9
5月28日	21.3	72.0	99.0	同時期の採捕なし			

*投網1人1時間あたりに換算した採捕尾数



調査地点（テイテイ淵下流）



採捕された天然アユ

県内河川、及び近県の状況

- ・県内の渡良瀬川（川崎橋付近）では5月22日に遡上する群れが確認されました。

（渡良瀬漁協）

- ・茨城県内の那珂川、久慈川の遡上は前年を上回り、平年と比べて那珂川はかなり高い水準、久慈川は平年より低い水準となったようです。

（H26年久慈川・那珂川アユ遡上速報第10号）

豆知識～アユの病気～

アユにも人間と同じように色々な病気があり、重症となると死んでしまうこともあります。解禁当初の6月ごろに発生しやすい冷水病は、「フラボバクテリウム・サイクロフィラム」という細菌に感染することで発症します。また、夏場の高水温期にはエドワジエラ・イクタルリ感染症が発生することがあります。

こうした病気への対策としては、原因となる細菌をアユにできるだけ接触させないことが重要です。釣り際には、道具の消毒とおとりに病気の症状がないことの確認をお願いします。魚病が発生するとアユの活性が落ち、友釣りの釣果に大きく影響することが広く知られています。魚病被害のまん延防止のためには、皆様の協力が不可欠です。



冷水病

体表の穴や下あごの欠損がみられます



エドワジエラ・イクタルリ感染症

体表の点状出血や腹部の膨満がみられます

連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/index.html>